

令和 6 年度 決算に係る

定期監査  
資料  
決算審査

令和 7 年 7 月

生徒支援・教育相談センター  
(旧：いじめ・不登校総合対策センター)

## 目 次

1 前年度監査委員指摘事項等に対する措置等	1 頁
○ 定期監査	
(1) 勧告事項	
(2) 指摘事項	
(3) 監査意見	
○ 決算審査監査意見	
2 職員の定員、現員調べ	2 頁
3 役付職員の調べ	2 頁
4 決算資料	3 頁
5 事業別実施状況調べ	3 頁
6 主な事業に関する調べ	3 頁
7 現金の取扱状況	該当なし
(1) 現金取扱状況	
(2) つり銭の状況	
8 財産に関する調べ	4 頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の保有状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
9 財産の貸付け及び使用許可調べ	該当なし
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
10 借受不動産明細調べ	該当なし
11 寄附物件の受納状況調べ	該当なし
12 備品の処分状況調べ	6 頁
13 貸付金等状況調べ	該当なし
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
14 税外収入未済額調べ	該当なし
15 歳入欠陥に関する調べ	6 頁
○ 意見、要望等	6 頁

1 前年度監査委員指摘事項等に対する措置等

○ 定期監査

(1) 勧告事項  
該当なし

(2) 指摘事項  
該当なし

(3) 監査意見

監査意見	処理状況等
<p>様々な課題を抱える子どもたちの自律に向けた成人までの支援体制の構築について 障がい児や不登校生徒等、様々な課題を抱える子どもたちの自律に向け、県・市町村の枠組を超えた共通の課題として捉え、市町村に積極的に働きかけて一体的に取り組むことにより、更に効果的な体制の構築を図られたい。</p>	<p>1 背景・現状 困り感を抱える児童生徒の背景要因は複雑化しており、本県における不登校児童生徒数、暴力行為の発生件数は増加傾向にある。 また、特別支援教育においては、学齢期から強度行動障がい児とならないための予防が求められている。</p> <p>2 所管課が考える課題・問題点 さまざまな問題の未然防止や早期支援のため、市町村、教育、医療、福祉の関係機関との連携を密に行い、実態把握と相談・支援体制等の一層の充実が必要である。</p> <p>3 所管課が考える改善策 関係機関と連携して実態把握に努めるとともに、学校へのアドバイザーの派遣、子どもたちが抱える様々な課題に機能的に対応するスクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置、不登校児童生徒への対応を早期に行うための校内サポート教室の拡充等により、子どもたちの抱える問題を情報共有し組織的に対応する。</p> <p>4 対応済の改善策 強度行動障がいについては、特別支援学校において、県内大学教授による専門的な研修を定期的に実施している。 児童・生徒指導に係る様々な事例に対してSCやSSWと連携して必要な対応を実施している。</p> <p>5 今後講じる改善策 市町村と連携しながら、スーパーバイザーの派遣、スクールカウンセラーの拡充、校内サポート教室の拡充などに取り組むとともに、学校と関係機関とで情報を共有し医療・福祉分野に効果的につなげていく。</p> <p>6 措置状況 対応中（対応目途：令和8年3月31日）</p>

○ 決算審査監査意見  
該当なし

## 2 職員の定員、現員調べ

(4月1日現在)

種別 区分	事務職員	技術職員	現業職員	合 計	会計年度 任用職員	臨時 的 任用職員	備 考
定 員 (A)	( 7 ) 7	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 7 ) 7	( 18 ) 18	( 0 ) 0	
現 員 (B)	( 7 ) 7	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 7 ) 7	( 18 ) 17	( 0 ) 0	教育支援員9(東部3、中部3、西部3)、専門指導員3(東部3)、相談員2(東部2)、ソーシャルワーカー1(東部)、学校運営支援専門員1、事務補助1
内 育児休業等	( 0 ) 0	( 0 ) 0					
過不足(△) (B-A)	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) △1	( 0 ) 0	欠員による

## 3 役付職員の調べ

(7月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
所長	八木 浩子	年 1 月 3	
参事	(併) 津村 英樹	2 月 3	出納員 教育センター総務課長
課長補佐	森田 雅彦	0 月 3	継続勤務 7年3月
課長補佐	(併) 岸根 真奈美	0 月 3	教育センター総務課課長補佐 継続勤務 1年3月

## 4 決算資料

一般会計（歳入・歳出）

別添「歳入決算調書」及び「歳出科目別決算調書」のとおり

## 5 事業別実施状況調べ

(単位：円、%)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(教育連絡調整費)										
(主) 不登校児童生徒のつながり・学びの充実推進事業	8,916,000	-800,000	0	0	8,116,000	6,963,080	0	1,152,920	85.8%	主な事業に関する調べのとおり
(主) いじめ防止対策推進事業	12,883,000	0	0	0	12,883,000	8,203,337	0	4,679,663	63.7%	主な事業に関する調べのとおり 不用額理由：委託業務に係る執行残
(主) スクールソーシャルワーカー活用事業	77,941,000	-2,918,000	0	0	75,023,000	72,035,217	0	2,987,783	96.0%	主な事業に関する調べのとおり
教育相談事業	2,058,000	0	0	0	2,058,000	1,892,922	0	165,078	92.0%	幼児児童生徒等の発達、障がい等による学習上の課題や生活上の課題について、専門性を有する相談員等が本人や保護者に対してきめ細かな支援を行った。
子どもたちを守るためのネットパトロール事業	1,091,000	0	0	0	1,091,000	1,048,666	0	42,334	96.1%	インターネット上の掲示板、サイト等への県内の児童生徒の書き込みを巡視し、不適切な書き込み等を学校に情報提供した。 (委託先：NPO法人こども未来ネットワーク) ・不適切な書き込み等学校へ情報提供 100件
合計	102,889,000	-3,718,000	0	0	99,171,000	90,143,222	0	9,027,778		

## 6 主な事業に関する調べ

別紙のとおり

## 8 財産に関する調べ

### (1) 公有財産

#### ア 土地

(ア) 当該機関で管理する土地

(3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	西部ハートフルスペース	米子市祇園町二丁目242-88	309.74	6,752,332	増加						309.74	6,752,332	
					減少								
普通財産					増加								
					減少								
合計			309.74	6,752,332							309.74	6,752,332	

(イ) 地方機関等で管理する土地  
該当なし

#### イ 建物

(3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	中部ハートフルスペース	倉吉市上井字橋ノ下503-1	350.00	5,166,000	増加						350.00	5,166,000	
					減少								
	西部ハートフルスペース	米子市祇園町二丁目242-88	98.21	0	増加						98.21	0	
普通財産	西部ハートフルスペース(倉庫)	米子市祇園町二丁目242-88	5.21	0	増加						5.21	0	
					減少								
合計			453.42	5,166,000							453.42	5,166,000	

ウ 山林  
該当なし

エ 不動産売却等  
該当なし

オ 財産の交換  
該当なし

カ 動 産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機）  
該当なし

キ 物 権  
該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）  
該当なし

ケ 有価証券  
該当なし

コ 出資による権利  
該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

		種 别				
有	無	郵便切手	・ 郵便はがき	・ 収入印紙	・ 乗車券類	・ タクシーチケット
						その他 ( )

イ タクシーチケットの保有状況

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
29 枚	90 枚	40 枚 74,970 円	79 枚

(3) 基 金  
該当なし

(4) 債 権  
該当なし

## 12 備品の処分状況調べ

(3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不用決定 年月日	処分					備考
			売 払 棄 却 の別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処分年月日	売 払 額	処分費用	
公印	平成25年3月18日	令和7年3月31日	棄却	組織改正に伴う課名の変更のため	令和7年4月1日		0円	
合計							0円	

## 15 歳入欠陥に関する調べ

(単位：円)

事業名	区分	国庫支出金	起債	その他	一般財源	合計	歳入欠陥となった理由
鳥取県スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金	当初見込額 A	24,698,000	0	0	49,396,000	74,094,000	国の認証減による。
	実績額 B	21,495,000	0	0	49,916,000	71,411,000	
	差引 (B - A)	-3,203,000	0	0	520,000	-2,683,000	
子どもたちを守るためにのネットパトロール事業委託料	当初見込額 A	363,000	0	0	728,000	1,091,000	国の認証減による。
	実績額 B	30,000	0	0	1,018,666	1,048,666	
	差引 (B - A)	-333,000	0	0	290,666	-42,334	

## ○ 意見、要望等

## (1) 業務に関する意見・要望等

特になし

## (2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし